令和8年度

学 習 案 内

(シ ラ バ ス)

6年



鴻巣市立松原小学校

第6学年

【各教科などの目標】

教科など	本校の目標及び重点項目
国語	○目的や意図に応じ的確に話す、相手の意図をつかみながら聞く、計画的に話し合う、構成の効果を考えて文章に書く、内容や要旨を把握しながら読むなどの力を育てます。 **☆文章を読んで、自分の考えを広げ、目的や意図に応じて書く力や話す力を身に付けます。**
社会	○国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、また、日常生活における政治の働きや我が国と関係の深い国の生活などについて理解できるようにします。 **☆資料を活用する力を育てるために、調べ学習や体験活動を工夫します。**
算数	○分数の乗除・体積・拡大図・縮図・速さ・比・比例等についての理解を深め、それらを適切に用いる力を育てます。 **☆基礎・基本を身につけ、思考力を高めるために、問題解決的な学習を工夫します。**
理科	○身近な動植物や水溶液・物の燃え方・電磁石・土地のつくりなどについて調べ、いろいろな視点から観察・実験をする力を育てます。 **☆科学的なものの見方を育むために、子どもの予想を大切にした問題解決的な学習を工夫します。**
音楽	○曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、自分の思いを生かした表現をするとともに自分の思いを生かした表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を育てます。世界の音楽を聴き、日本の音楽と比較して、日本音楽のよさに触れます。 **☆豊かな情操を養うために、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てる活動を工夫します。**
図画工作	○造形的な能力をはたらかせ、創造的に表現する態度を育てます。作品のよさや美しさを感じ取り、感性を高めます。 **☆豊かな情操を養うために、子どものよさや可能性を自ら生かす活動を工夫します。**
体育	○めあてをもち、活動を工夫して運動の楽しさや喜びを十分に味わいながら、必要な技能や体力を養っていきます。また友だちと助け合い、全力を尽くして運動する態度を育てます。さらに、保健学習では、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てます。 **☆友だちと励まし合いながら、力いっぱい運動する態度を重視します。**
家庭	○衣食住などに関する基礎的な知識と技能を身につけ、家族の一員として生活を工夫しようとする実践的な態度を育てます。 **☆家庭生活を大切にする心情を養うために、一人一人の実践的・体験的な活動を工夫します。**
道徳	○明るく誠実な心で生活すること、協力し合って最後までやりぬくこと、差別をせず公正公平に接すること、生命の尊さを知り自他の生命を大切にすることなどの道徳的諸価値に対する理解を深め、実践意欲を育てます。 **☆話合い活動を充実させ、考え議論する道徳を進めます。**
特別活動	○高学年として、よりよい学校生活を築くため、いろいろな活動を自主的に実践しようとする態度を育てます。 **☆学校生活を楽しく豊かなものにするために、一人一人の自主的実践的な活動を工夫します。**
総合的な学習の時間（わくわく）	○課題を見つけ、筋道を立てて解決する力を伸ばします。めあてをもって学習に取り組む態度を育てます。 **☆総合的な学習の基礎となる力を育てるために、体験的な活動を工夫します。**
外国語	○英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質や能力を育てます。 **☆主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする活動を工夫します。**

家庭学習の手引き

６年

学習時間の目安
毎日６０分程度

■お子さんは、こんな時期です■

☆　知識が増えるとともに、自分の考えが深まり、自分の考えで行動したい気持ちが高まります。

☆　苦手なことに対して劣等感をもつようになり、人と自分を比べて消極的になることもあります。

☆　自分で考えて計画的に学習を進められるようになります。

◆会話を通して子どもの考えを深める！◆
視野が広がり、社会に目が向くようになります。子どもの話をよく聞き、保護者の考えを伝える会話を通して、知識とともに考えも深まります。

め あ て　**◆自分の課題を見つめ、計画的に学習する◆**

① 子どもの学習に関心を！
計画を立てて自分で学習を進められるよう、見守りましょう。
・目をかけて、手をかけすぎないようにする。
・子ども自身で学習の計画を立て、実行できるように見守る。
・親子でテストの振り返りを行い、学習計画を見直す。

② 学習環境に配慮して！
自分の一日の生活リズムを考え、学習する計画を立てさせましょう。
・テレビ、パソコン、ゲーム等をする時間を決める。
・夕食前、入浴前、早朝など、学習に集中できる時間帯を選ぶ。
・睡眠時間を十分確保する

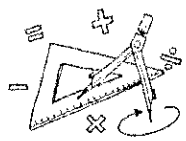
③家庭と学校で連携を！
思春期を迎えたお子さんの心や体の変化に気をつけましょう。
・毎日、連絡帳を見て、親がサインをする。
・子どもの悩みや話をじっくり聞く時間を作り、気になることがあったら、早めに学校に相談する。

・６年生までに習った漢字は全部読めて、文や文章の中で前の学年までの漢字を使って書くことができる。
・名文や古典的な文を暗唱できる。
・速さを求めたり、メートル法の単位の仕組みを理解したりすることができる。
・分数の計算、通分や約分を正確にできる。
・拡大図や縮図などの図形について理解している。
・主な歴史上の出来事や人物について、大体説明できる。
・日本や世界の主な国の位置を、正しく示すことができる。



家庭学習の手引き【６年生】

学習時間の目安　　毎日６０分程度

国語	 【音読】 ○毎日音読する習慣を身につけましょう。 ○文章を正確に読むことができるようにしましょう。 ○主人公の気持ちや情景を想像して読みましょう。 【書くこと】 ○正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。 ○とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧にくりかえし練習しましょう。 ○国語の教科書の文章を、正しくはやく書き写せるように練習しましょう。 【言葉】 ○国語辞典や漢字辞典を手元に置き、使い方に慣れるようにしましょう。
算数	 ○教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しましょう。 （間違えた問題は正解するまで解き直しましょう。） ○分からない問題は、教科書やノートを見て復習しましょう。 ○図形・文章題をくり返し解き、慣れましょう。 ○学習したことを生かして、論理的に答えを出せるようにしましょう。
理科	○教科書の重要語句をノートに書いてまとめましょう。 ○学習した観察や実験を振り返りましょう。 ○身の回りの自然科学に関心をもち、図鑑や事典で調べてみましょう。
社会	○教科書を、声を出して何回も読みましょう。 ○教科書の重要語句を、ノートに書いてまとめましょう。 ○地図帳をそばに置いて、地名や位置を確認しましょう。 ○新聞やテレビのニュースをみて、世の中の動きに関心をもちましょう。 ○学習したことを、教科書に出てくる資料や絵、グラフで確認しましょう。
その他	○なわとびや鉄棒など、体力づくりにチャレンジしましょう。 ○好きな本をたくさん読みましょう。 ☆学習者用端末のドリルに取り組みましょう。 ◎自主学習に挑戦しましょう。 ◆国語・・・語句の意味調べ、熟語集め、短文づくり ◆算数・・・問題づくり、100 マス計算 ◆理科・・・観察や実験のまとめ、実験器具の扱い方を確認する。 ◆社会・・・都道府県の位置を地図で確認する。 歴史年表を作る。歴史上の人物を調べる。 ◆自分にあった問題集に挑戦する。 